

情報文化 学生瓦版

2016年3月31日
第82号

発行	情報文化学科
社主	神部 オイスター
編集長	篠崎 プレツェル
顧問	八木 ビーフジャーキー 山口 ステーキ
学生	榎本 ホットドッグ 小泉 パンケーキ 茂木 ベーグル 羽鳥 チキンフライ 澤田 チーズケーキ 山下 ホットチョコレート 超学生 古里 エッグベネディクト

ニューヨーク			
17日		17	7
18日		14	6
19日		8	2
20日		6	0
21日		10	0
22日		13	2

文化 NYの文化に触れる
ニューヨーク研修では、ブロードウェイでのミュージカル鑑賞やオペラ鑑賞、美術館・博物館の見学などを行う。これを通して、文化と伝統を五感で感じ、大いなる刺激を受ける。 3面

BENIHANA で
ディナーを
I♡U



世界で最もエキサイティングな街NYへ 夢を叶え、視野を広げた研修

2016年3月17日、12時間にも及ぶフライトを経て、アメリカニューヨークのJ・F・K空港に情報文化学科の二団が到着した。待ちに待ったニューヨーク研修のスタートである。

マンハッタンに着くと、まず始めに9・11メモリアルサイトを訪れた。かつてツインタワーのあった場所に、犠牲者の方々の名前が掘り込まれたモニメントが作られていた。私は小学生時代に見た事件当時の映像を思い出し、改めてテロ行為の卑劣さ、無意味さを感じ、このような悲劇が二度と起こらない事を祈った。その地下には、美しい曲線が築かれた新しい空間が作られており、この場所が生まれ変わりつつあることを感じた。夕方にはタイムスクエアに移動し、映画やニュースで見た巨大スクリーン、ミュージカルなどの広告看板、そして押しつぶされるほど沢山の人々に、日本から来たばかりである私は思わぬじろいだ。

2日目の夜、メトロポリタン歌劇場にてオペラ「Don Pasquale」を観た。初めて見るオペラの舞台は素晴らしく、美しい歌声がまるで体の中にまで響き渡るような感覚を覚えた。英語の台詞がわからなくとも目も耳も釘付けとなり、舞台の迫りに感動した。歌劇場の入口から見上げたシャガールの巨大な絵画にも目



オペラ「ドン・パスクワレ」を観て

を奪われた。

3日目はセントラルパークを歩きメトロポリタン美術館に向かった。途中、かつてジョン・レノンが亡くなったタコタハウスを見た。セントラルパークは、美しい花が咲き、都会の中とは思えない豊かな自然のある広大な公園であった。メトロポリタン美術館には世界中の美術品が集められ、一日で全てを見る事は出来ないうほどだ。今年度情報文化学科で作成したデジタル作品「世界の名画」にある絵画もいくつか展示されていた。ゴッホやフェルメールなど様々な画家の本物を目の当たりにし、異なるタッチで描かれた絵画を鑑賞した。その後、タイムスクエアに移動し tickets (チケット) に並び、ミュージカル「The Phantom of the Opera (オペラ座の怪人)」のチケットを買った。そ

の舞台は装飾も美しく、装置は非常に大がかりで、俳優の歌声と壮大な演出に圧倒された。幕が下りると観客がスタンディングオベーションを示し、ニューヨークの人々のミュージカルに対する愛の強さを感じた。

4日目は自然史博物館を訪れた。今年から展示されている世界最大級の恐竜の化石や野生動物の剥製は圧巻であった。ゴッテスマン惑星地球ホールでは、山口先生より地球の歴史がどのようにに解明されているのか、また私が疑問に思っていた地震の発生源にはどのような特徴があるのかも教えて頂き、多くの事を学ぶことが出来た。

最終日はチャイナタウンへ行き、中華料理の美味しい朝粥を頂いた。その後リトルイタリヤを通り、少し歩くだけで全く異なる様子の街並みになっていることに驚いた。さらに「キングコング」で有名なエンパイアステートビルに上った。このビルが80年以上前に完成していたと言っただけだから驚きだ。その後古里

貴重な系馬券がたくさんの巻



作：茂木ベーグル・小泉パンケーキ



「オペラ座の怪人」
情報文化学科
ニューヨーク研修で
学ぶ文化



「メトロポリタン美術館」

(榎本 ホットドッグ)
今回の研修では様々な文化に触れ、芸術を鑑賞する事で自らの視野を広げることができた。このような機会を与えて下さった先生方には感謝の気持ちでいっぱいだ。社会人になる上で今回の研修で学んだ事を必ず活かすことを決心した。

芸声術語 (げいせいご)
二回目のニューヨーク研修で昨年より多くのことを学んだが、ニューヨークの魅力は尽きることがない。今年は、実に快適な気候に恵まれた。肌寒い日もあったが、本研修で、雨にあたることもなく過ごすことができたことは、珍しいと聞く▼私たちは、全員で、オペラ「ドン・パスクワレ」を、二回目の参加者でミュージカル「レ・ミゼラブル」を鑑賞した。圧巻だった。どちらの舞台も、どことなく作品に吸い込まれていく感覚を覚えた。だが、同時に「私に英語力もつとあれば」と悔しい思いもした▼美術館と博物館も巡った。展示室に入りきらない程大きな恐竜の化石や、ゴッホ、フェルメール、ピカソなど偉大な作家の作品を観ることができた。まだまだ多くの芸術作品がニューヨークには存在している。もつと本物の作品に触れて感性を磨きたい▼より深く理解できるようにするために、自分をさらに鍛えたい。これから英語力・感性を磨き三回目のニューヨーク研修に臨みたい。帰国すると、東京では桜が開花していた。新しい出発だ。
(羽鳥 チキンフライ)



ナイトミュージアムの舞台!
自然史博物館



感動をありがとう!
メトロポリタン歌劇場